

2022年12月13日掲載 カーゴニュース

第一貨物

都留貨物自動車の株式を追加取得

株式保有比率は議決権ベースで89・8%になり、筆頭株主となった。

第一貨物（本社・山形市、米田総一郎社長）は7日、同社の関連会社である都留貨物自動車

（本社・山梨県富士吉田市、白田優社長）の株式を追加取得したと発表した。追加取得により

都留貨物自動車は、山梨県を地盤に特積み事業を含む一般貨物自動車運送事業や倉庫事業などを展開。資本金は8520万円、従業員数は約80人。第一

貨物は1989年12月に同社に資本・経営参画し、特積み事業を中心に地元密着型の物流サービスを行ってきた。

今回の株式追加取得を機に、第一貨物が持つネットワークや提案力をさらに共有していくことで、顧客への利便性向上など

サービス拡大を図っていく。なお、追加取得に伴う経営陣の異動などはない。

